

膣閉鎖手術を受けられる患者様へ

膣閉鎖手術 パス<予定入院期間 6日間> 1枚目(全1枚)

日数	入院当日	手術当日		手術後1日目	手術後2~3日目	手術後4日目(退院日)
		手術前	手術後			
治療 処置			酸素吸入をしていただき、呼吸管理をします。	朝、医師の回診時、患部の確認を行います。その際、尿の管を抜きます。	朝、医師の回診時、患部の確認を行います。	朝、医師の回診時、患部の確認を行います。医師の許可後、退院ができます。
薬 点滴	15時に液体の下剤、17時に顆粒の下剤を服用していただきます。 	9時頃から点滴を始めます。普段服用している薬がある場合は、その内容により朝分の内服をして戴きます。服用する薬はお伝えします。下剤を服用しても排便がない場合は浣腸をすることがあります。	手術後も点滴をします。 	抗菌薬などの点滴があります。昼より抗菌薬が内服へ切り替わります。 		
検査				尿の出方の検査があります。(外来)		
安静度	制限はありませんが、院内でお過ごしください。	トイレ以外はお部屋でお過ごしください。 	自室に戻ってからはベッド上で安静になります。手術3時間後よりベッドを挙上することができます。	尿の管を抜いた後、歩行が可能となります。初回は看護師が付添います。	安静度の制限はありません。	
食事	夕食は全粥食です。21時以降は禁食です。	禁食です。医師の許可があった場合でも水などの飲み物は()までにしてください。	医師の指示により夕食、又は翌日からの開始となります。独断で何か食べたり飲んだりしないでください。 			
清潔	21時までにシャワーを浴びてください。		手術後の安静中、洗面などは看護師が介助します。	温タオルで体を拭き、着替えをします。	医師の許可後、シャワー浴ができます。 	
排泄	制限ありません。		尿を出す管が尿道に入っています。	管を抜いた後、尿意があっても尿が出ない時や、下腹部が張って苦しいとき、気分不快があればすぐにお知らせください。		
説明	入院、手術について主治医、麻酔科医、看護師から説明があります。 準備して頂くもの：バスタオル、T字帯、生理用パッド 	8時頃手術着に着替えてください。手術室へは静脈血栓予防の靴下、T字帯のみ着用して行きます。時計、入れ歯、コンタクトレンズ、ウィッグなどは外しておいてください。手術時間になりましたら、看護師が付き添い、4階の手術室へ歩いて行きます。	ストレッチャーで自室に戻ります。痛みや気分が悪いときは遠慮なく看護師にお知らせください。			退院後の注意点を看護師より説明します。 

月～金曜日の午前8：30頃にベッド周りの清掃に伺います。上記は一般的な経過です。変更になる場合は、その都度ご説明します。